

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】UR-27

申請日	2021/12/23	承認日	2022/1/17	委員長	印
レジメン登録	2022/2/2	仮承認日		承認者	印

Enfortumab Vedotin	病名	尿路上皮癌	泌尿器科	医師名	Dr
<b>対象</b>	プラチナ製剤を含む化学療法及びPD-1/PD-L1阻害薬治療後に増悪した局所進行又は転移性尿路上皮癌				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)																			
			1	5	8	10	15	20	25	30												
パドセブ(エンホルツマブ ベドチン)	1.25mg/kg	div	○				○					○										
投与間隔・休薬期間等: 28日=1コース																						

## 【投与処方例(前投薬など)】

- ① メインルート【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】生理食塩液50mL+注射用水+パドセブ / div 30分

## パドセブの副作用出現における減量基準

通常投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量
1.25mg/kg(最大125mg)	1mg/kg(最大100mg)	0.75mg/kg(最大75mg)	0.5mg/kg(最大50mg)

参考文献: 国際共同第Ⅲ相試験(EV-301試験)

Thomas P, et al.: NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE 384;12 1125-1135, 2021